

別表第2 グループ別授業科目、単位、履修方法等

本表は、グループ別の授業科目、単位、必修・選択の区分、授業の方法、標準履修年次、履修方法等について、教養科目群、教職キャリア科目群、教育実践・リフレクション科目群、専門科目群、卒業研究に区分して掲げてあります。

次の事項に注意してください。

(1) 必修、選択の区分について

各授業科目は、「必修科目」、「選択科目」のいずれかに区分されます。この表では、各授業科目の単位を単位数欄に示すとともに、必修・選択の区分欄でその科目が必修科目、選択科目のいずれに該当する科目なのかを単位数を示して区分しています。

① 必修科目は、卒業の要件として当該科目の単位を必ず修得しなければなりません。また、必修の欄で2以上の科目を「 } 」でくくった科目があります。この科目は、「 } 」の範囲内のいずれかを選択し、指定された単位数以上を必ず修得しなければなりません。

この「 } 」でくくった科目の指定された単位数を超えて修得した単位は選択科目の単位として扱われます。

② 選択科目は、授業科目区分ごとの要件単位数を充足するよう、各自が選択して履修することができます。

③ 授業科目区分ごとの履修方法欄に「〇〇単位（以上）修得すること。」と規定していますので、必修科目、「 } 」でくくった選択の必修科目及び選択科目により、同欄に定める要件を充足するよう単位を修得してください。

(2) 「授業の方法」の欄の「講」は講義、「演」は演習、「実」は実験、実習又は実技をそれぞれ示しています。

(3) 「標準履修年次」の欄中に、「1～4」というように示している場合は、1年次から4年次で履修できることを示しています。ただし、「卒業研究」「施設実習」「保育所実習」「保育実習」の「2～3、3～4」に限り、2年次から3年次、3年次から4年次というように年次を継続して開講することを示しています。

また、「3・4」というように示している場合は、3年次及び4年次であることを示し、一部には3年次又は4年次に開講する隔年開講科目もあります。

(4) 「備考」の欄は、教育職員免許法施行規則等による科目区分を示しています。

(5) 「科目コード」の欄には、授業科目に適切な番号を付し分類することで、学修の段階や順序等を表し、教育課程の体系性を明示する科目コードを付しており、その表記の要素は次のとおりです。（各判別コードは、21 ページ参照）

① ディプロマ・ポリシーとの対応関係

ディプロマ・ポリシーと授業科目の関係性を示すため、ディプロマ・ポリシーで定める5項目の判別コードを設定する。

② カリキュラム・ポリシーとの対応関係

カリキュラム・ポリシーと授業科目の関係性を示すため、4つの科目群の判別コードを設定する。また、各科目群を構成する科目区分についても判別コードを設定する。

③ 教育職員免許法との対応関係

教育職員免許法と授業科目の関係性を示すため、教育職員免許法施行規則の科目区分の判別コードを設定する。

④ 標準履修年次（学修段階）

1桁の数字（1～4）を付す。

⑤ 科目番号

2桁の科目番号を付す。

この際、各科目群を一つの区切りとし、通し番号を付す。

また、専門科目群においては、教科等を一つの区切りとし、通し番号を付す。

また、科目コードの構成は上の要素をもとに次のとおり構成しています。

①－②③④⑤

(例) クラスセミナー I

<u>A B z z z</u>	－	<u>L a</u>	<u>z z</u>	<u>1</u>	<u>0 1</u>
①ディプロマ・ ポリシー5項目 との対応を判別		②カリキ ュラム・ ポリシー との対応 を判別	③免許法 との対応 を判別	④標準履 修年次 (学習段 階)	⑤科目 番号

判別コードについて

①ディプロマ・ポリシーとの対応関係

項目	コード
学び続ける教師	A
教師としての基本的素養	B
子ども理解に基づく学校経営・生徒指導	C
教科等の指導	D
連携・協働	E
対応しない項目	z

②カリキュラム・ポリシーとの対応関係

判別1	科目群	判別2	科目区分	コード
L	教養科目群	a	基礎的アカデミック能力科目	La
		b	社会課題探究科目	Lb
		c	理数系基礎科目	Lc
		d	表現コミュニケーション科目	Ld
		e	グローバルスタディーズ科目	Le
C	教職キャリア科目群	a	教職基礎科目	Ca
		b	教職支援科目	Cb
		c	教職発達科目	Cc
R	教育実践・リフレクション科目群	a	初等教科内容科目	Ra
		b	初等教科指導法科目	Rb
		c	実地教育科目	Rc
		d	インターンシップ科目	Rd
M	専門科目群	a	国語	Ma
		b	英語	Mb
		c	社会	Mc
		d	数学	Md
		e	理科	Me
		f	音楽	Mf
		g	美術	Mg
		h	保健体育	Mh
		i	家庭	Mi
		j	技術	Mj
		k	幼年	Mk
T	卒業研究	a	卒業研究	Ta
I	留学生科目	a	留学生科目	Ia

③教育職員免許法との対応関係

判別1	教科及び教職に関する科目等	判別2	各科目に含めることが必要な事項	コード
A	教科及び教科の指導法に関する科目	a	教科に関する専門的事項	Aa
		b	各教科の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	Ab
		c	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	Ac
	領域及び保育内容の指導法に関する科目	d	領域に関する専門的事項	Ad
		e	保育内容の指導法（情報機器及び教材の活用を含む。）	Ae
		f	領域及び保育内容の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目	Af
B	教育の基礎的理解に関する科目	a	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	Ba
		b	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	Bb
		c	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	Bc
		d	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	Bd
		e	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	Be
		f	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	Bf
C	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	a	道徳の理論及び指導法	Ca
		b	総合的な学習の時間の指導法	Cb
		c	特別活動の指導法	Cc
		d	教育の方法及び技術（情報機器及び教材の活用を含む。）	Cd
		e	生徒指導の理論及び方法	Ce
		f	幼児理解の理論及び方法	Cf
		g	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	Cg
		h	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法	Ch
D	教育実践に関する科目	a	教育実習	Da
		b	教職実践演習	Db
E	大学が独自に設定する科目	a	大学が独自に設定する科目	Ea
F	第66条の6（文部科学省令）	a	日本国憲法	Fa
		b	体育	Fb
		c	外国語コミュニケーション	Fc
		d	情報機器の操作	Fd
z	教育職員免許法に対応しない科目	z	教育職員免許法に対応しない科目	zz

1 教養科目群

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法	備考	
				必修	選択					
教養科目群	基礎的 アカデ ミック 能力科 目	ABzzz-Lazz101	クラスセミナーⅠ	2	2		演	1	左欄の授業科目について、10単位を修得すること。	
		ABzzz-Lazz102	クラスセミナーⅡ	2	2		演	1		
		Azzzz-Lazz204	教養ゼミ	2	2		演	2		
		ABzzz-Lazz150	AI・データサイエンス基礎	2	2		講	1		
		ABzzz-Lazz151	教育データサイエンス	2	2		講	1		
	社会 課題 探究 科目	ABCzz-LbFa105	暮らしのなかの憲法	2	2		講	1	社会課題探究科目、理数系基礎科目及びグローバルスタディーズ科目から8単位以上を修得すること。ただし、社会ボランティア体験学習Ⅰ・Ⅱ、障害者理解と支援(入門)のうちから修得した単位のうち、上記の8単位に含めることができる単位数は、2単位までとする。	第66条の6 大学が独自に設定する科目
		ABzzE-LbEa206	同和教育と人権教育	2	2		講	2		
		ABCzz-Lbzz107	子どもと保育	2		2	講	1		
		ABzDz-Lbzz108	社会の中の言語文化	2		2	講	1		
		ABzDz-Lbzz109	芸術と人間	2		2	講	1		
		ABzDz-Lbzz210	環境問題と健康	2		2	講	2		
		ABzzz-Lbzz111	文学と読解	2		2	講	1		
		ABzDz-Lbzz112	社会認識のための地理情報	2		2	講	1		
		ABzzE-Lbzz313	生涯学習と人間形成	2		2	講	3・4		
		ABCzE-Lbzz314	人間関係とカウンセリング	2		2	講	3・4		
		ABzDE-Lbzz315	兵庫の教育	2		2	講	3・4		
		ABzzz-Lbzz116	社会ボランティア体験学習Ⅰ	2		2	演実	1～4		
		ABzzz-Lbzz217	社会ボランティア体験学習Ⅱ	1		1	実	2～4		
	ABCzz-Lbzz118	障害者理解と支援(入門)	2		2	講	1～4			
	理数系 基礎科 目	AzzDz-Lczz119	数学基礎	2		2	講	1		
		ABzDz-Lczz153	自然科学入門	2		2	講	1		
		ABzDz-Lczz152	わくわくサイエンス実験	2		2	講	1		
		ABzDz-Lczz154	基礎理科実験	2		2	実	1		
	グロー バル スタ ディ ーズ 科目	ABzzz-Lezz124	グローバルスタディーズⅠ	1		1	演	1～4		
		ABzzz-Lezz125	グローバルスタディーズⅡ	2		2	講	1～4		
		ABzDz-Lezz126	海外教育体験実習	1		1	実	1～4		
	表現 コ ミュ ニ ケ ー シ ョ ン 科 目	ABzDz-LdFc127	英語コミュニケーションⅠ	1	1		演	1	左欄の授業科目について、7単位以上を修得すること。ただし、外国人留学生は、母語を選択して、履修することはできない。 ※英語グループに所属する者は、英語コミュニケーションⅤ・Ⅵ・Ⅶの履修に代えてアカデミック英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴを修得すること。	第66条の6
		ABzDz-LdFc128	英語コミュニケーションⅡ	1	1		演	1		
		ABzDz-LdFc129	英語コミュニケーションⅢ	1	1		演	1		
		ABzDz-LdFc130	英語コミュニケーションⅣ	1	1		演	1		
		ABzDz-LdFc231	英語コミュニケーションⅤ	1	1		演	2		
		ABzDz-LdFc232	英語コミュニケーションⅥ	1	1		演	2		
		ABzDz-LdFc333	英語コミュニケーションⅦ	1	1		演	3		
ABzDz-Ldzz234		アカデミック英語Ⅰ	1	※1		演	2			
ABzDz-Ldzz235		アカデミック英語Ⅱ	1	※1		演	2			
ABzDz-Ldzz236		アカデミック英語Ⅲ	1	※1		演	2			
ABzDz-Ldzz237		アカデミック英語Ⅳ	1	※1		演	2			
ABzDz-Ldzz338		アカデミック英語Ⅴ	1	※1		演	3			
ABzzz-LdFc139		ドイツ語コミュニケーションⅠ	2		2	演	1			
ABzzz-Ldzz240		ドイツ語コミュニケーションⅡ	2		2	演	2			
ABzzz-LdFc141		フランス語コミュニケーションⅠ	2		2	演	1			
ABzzz-Ldzz242		フランス語コミュニケーションⅡ	2		2	演	2			
ABzzz-LdFc143		中国語コミュニケーションⅠ	2		2	演	1			
ABzzz-Ldzz244		中国語コミュニケーションⅡ	2		2	演	2			
ABzzz-LdFc145		韓国語コミュニケーションⅠ	2		2	演	1			
ABzzz-Ldzz246	韓国語コミュニケーションⅡ	2		2	演	2				
ABzzz-LdFd147	情報処理基礎演習	2	2		演	1	左欄の授業科目について、2単位を修得すること。	第66条の6		
ABzzz-LdFb148	体育Ⅰ	1	1		実	1	左欄の授業科目について、2単位を修得すること。	第66条の6		
ABzzz-LdFb349	体育Ⅱ	1	1		実	3				

2 教職キャリア科目群

(1) 教科教育系

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法	備考			
				必修	選択							
教職キャリア	教職基礎科目	ABzzz-CaBa101	教育基礎論	2	} 2	} 2	講	1	左欄の授業科目について、12単位以上を修得すること。	教育の基礎的理解に関する科目		
		ABzzz-CaBa302	教育史	2			講				3	
		ABCzE-CaBb103	教職原論	2	2		講	1				
		ABCzE-CaBc304	教育社会学	2	} 2	} 2	講	3				
		ABCzE-CaBc305	教育制度論	2			講	3				
		ABCDE-CaBd206	発達心理学	2	} 2	} 2	講	2				
		ABCDz-CaBd107	教育心理学	2			講	1				
		ABCDE-CaBe308	特別支援教育概説A	2	} 2	} 2	講	3				
		ABCDE-CaBe309	特別支援教育概説B	2			講	3				
		ABzDE-CaBf310	教育課程論	2	2		講	3				
教職キャリア	教職支援科目	ABCDz-CbCa211	道徳教育論	2	2		講	2	左欄の授業科目について、13単位を修得すること。	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
		ABzDz-CbCb212	総合的な学習の時間の理論と実践	2	2		講	2				
		ABCDE-CbCc313	特別活動論	2	2		講	3				
		ABzDz-CbCd214	教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む。）	2	2		講	2				
		ABzDz-CbCd142	情報通信技術活用論	1	1		講演	1				
		ABCzE-CbCe315	生徒指導論（進路指導を含む。）	2	2		講	3				
		ABCzE-CbCg316	教育相談論	2	2		講	3				
		ABCDE-CbCf317	幼児理解論	2		2	講演	3				
		ABCDE-CbAe218	幼児教育指導総論	1		1	講演	2			領域及び保育内容の指導法に関する科目	
		ABCDz-CbAe219	保育内容健康論	2		2	演	2				
		ABCDz-CbAe220	保育内容人間関係論	2		2	演	2				
		ABCDz-CbAe221	保育内容環境論	2		2	演	2				
		ABCDz-CbAe222	保育内容言葉論	2		2	演	2				
		ABCDz-CbAe223	保育内容表現論	2		2	演	2				
		教職キャリア	教職発達科目	AzCzE-Cbzz424	校種間連携教育論	2		2	講	4	左欄の授業科目について、4単位を修得すること。	教職実践に関する科目
				ABCzE-Cbzz225	社会的養護	2		2	講	2		
				ABCzz-Cbzz226	外国人児童生徒のための日本語教育	2		2	講	2		
				ABzDz-Cbzz227	外国人児童生徒のための日本語教育（演習）	2		2	演	2		
				ABCzE-Cbzz328	部活動の指導と運営	1		1	講演	3・4		
				ABCzE-Cbzz229	学校精神保健学	2		2	講	2		
ABCDz-Cbzz230	教育・心理研究法			2		2	講演	2				
ABCzE-Cbzz331	学校・臨床心理学			2		2	講演	3・4				
ABzDz-Cbzz143	初級ピアノ実技			1		1	実	1				
ABzDE-Cbzz132	学校経営と学校図書館			2		2	講演	1～4				
ABCDz-Cbzz133	学校図書館メディアの構成			2		2	講演	1～4				
ABCDE-Cbzz134	学習指導と学校図書館			2		2	講演	1～4				
ABCDz-Cbzz135	読書と豊かな人間性			2		2	講演	1～4				
ABCDz-Cbzz136	情報メディアの活用			2		2	講演	1～4				
zzzzz-Cbzz337	学校図書館学Ⅰ	2		2	講	3・4						
zzzzz-Cbzz338	学校図書館学Ⅱ	2		2	講	3・4						
教職発達科目	教職発達科目	ABCDE-CcDb439	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	2		演	4	左欄の授業科目について、4単位を修得すること。	教職実践に関する科目		
		ABzDz-Cczz340	教師力養成特別演習Ⅰ	1	1		講演	3				
		ABzDz-Cczz341	教師力養成特別演習Ⅱ	1	1		講演	3				

2 教職キャリア科目群
(2) 幼年教育系

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法	備考			
				必修	選択							
教職キャリア科目群	教職基礎科目	ABzzz-CaBa101	教育基礎論	2	} 2	} 2	講	1	左欄の授業科目について、12単位以上を修得すること。	教育の基礎的理解に関する科目		
		ABzzz-CaBa302	教育史	2			講	3				
		ABCzE-CaBb103	教職原論	2	2		講	1				
		ABCzE-CaBc304	教育社会学	2	} 2	} 2	講	3				
		ABCzE-CaBc305	教育制度論	2			講	3				
		ABCDE-CaBd206	発達心理学	2	} 2	} 2	講	2				
		ABCDz-CaBd107	教育心理学	2			講	1				
		ABCDE-CaBe308	特別支援教育概説A	2	} 2	} 2	講	3				
		ABCDE-CaBe309	特別支援教育概説B	2			講	3				
		ABzDE-CaBf310	教育課程論	2	2		講	3				
教職キャリア科目群	教職支援科目	ABCDz-CbCa211	道徳教育論	2	2		講	2	左欄の授業科目について、13単位を修得すること。	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		
		ABzDz-CbCb212	総合的な学習の時間の理論と実践	2	2		講	2				
		ABCDE-CbCc313	特別活動論	2	2		講	3				
		ABzDz-CbCd214	教育方法論（情報機器及び教材の活用を含む。）	2	2		講	2				
		ABzDz-CbCd142	情報通信技術活用論	1	1		講演	1				
		ABCzE-CbCe315	生徒指導論（進路指導を含む。）	2	2		講	3				
		ABCzE-CbCg316	教育相談論	2	2		講	3				
		ABCDE-CbCf317	幼児理解論	2	2		講演	3	左欄の授業科目について、2単位を修得すること。	領域及び保育内容の指導法に関する科目		
		ABCDE-CbAe218	幼児教育指導総論	1	1		講演	2				
		ABCDz-CbAe219	保育内容健康論	2	2		演	2	左欄の授業科目について、11単位を修得すること。	領域及び保育内容の指導法に関する科目		
		ABCDz-CbAe220	保育内容人間関係論	2	2		演	2				
		ABCDz-CbAe221	保育内容環境論	2	2		演	2				
		ABCDz-CbAe222	保育内容言葉論	2	2		演	2				
		ABCDz-CbAe223	保育内容表現論	2	2		演	2				
		AzCzE-Cbzz424	校種間連携教育論	2		2	講	4			左欄の授業科目について、4単位を修得すること。	教育実践に関する科目
		ABCzE-Cbzz225	社会的養護	2		2	講	2				
		ABCzz-Cbzz226	外国人児童生徒のための日本語教育	2		2	講	2				
		ABzDz-Cbzz227	外国人児童生徒のための日本語教育（演習）	2		2	演	2				
ABCzE-Cbzz328	部活動の指導と運営	1		1	講演	3・4						
ABCzE-Cbzz229	学校精神保健学	2		2	講	2						
ABCDz-Cbzz230	教育・心理研究法	2		2	講演	2						
ABCzE-Cbzz331	学校・臨床心理学	2		2	講演	3・4						
ABzDz-Cbzz143	初級ピアノ実技	1		1	実	1						
ABzDE-Cbzz132	学校経営と学校図書館	2		2	講演	1～4						
ABCDz-Cbzz133	学校図書館メディアの構成	2		2	講演	1～4						
ABCDE-Cbzz134	学習指導と学校図書館	2		2	講演	1～4						
ABCDz-Cbzz135	読書と豊かな人間性	2		2	講演	1～4						
ABCDz-Cbzz136	情報メディアの活用	2		2	講演	1～4						
zzzzz-Cbzz337	学校図書館学Ⅰ	2		2	講	3・4						
zzzzz-Cbzz338	学校図書館学Ⅱ	2		2	講	3・4						
教職発達科目	教職発達科目	ABCDE-CcDb439	教職実践演習（幼・小・中・高）	2	2		演	4	左欄の授業科目について、4単位を修得すること。	教育実践に関する科目		
		ABzzE-Cczz340	教師力養成特別演習Ⅰ	1	1		講演	3				
		ABzzE-Cczz341	教師力養成特別演習Ⅱ	1	1		講演	3				

3 教育実践・リフレクション科目群

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法	備考		
				必修	選択						
教育実践	初等教科内容科目	AzzDz-RaAa101	初等国語	1	1		講	1	左欄の授業科目について、10単位を修得すること。	教科及び教科の指導法に関する科目	
		ABzDz-RaAa102	初等社会	1	1		講	1			
		AzzDz-RaAa103	初等算数	1	1		講	1			
		AzzDz-RaAa104	初等理科	1	1		講	1			
		ABzDz-RaAa105	初等生活	1	1		講	1			
		AzzDz-RaAa106	初等音楽	1	1		講演	1			
		ABzDz-RaAa107	初等図画工作	1	1		講演	1			
		AzzDz-RaAa108	初等家庭	1	1		講	1			
		AzzDz-RaAa109	初等体育	1	1		講演	1			
		AzzDz-RaAa110	初等英語	1	1		講演	1			
リフレクション	初等教科指導法科目	ABCdz-RbAb211	初等国語科教育法	2	2		講	2	左欄の授業科目について、20単位を修得すること。		
		ABzDz-RbAb212	初等社会科教育法	2	2		講	2			
		ABzDz-RbAb213	初等算数科教育法	2	2		講	2			
		ABzDz-RbAb214	初等理科教育法	2	2		演	2			
		ABzDz-RbAb215	初等生活科教育法	2	2		講	2			
		ABzDz-RbAb216	初等音楽科教育法	2	2		講演	2			
		ABzDz-RbAb217	初等図画工作科教育法	2	2		講演	2			
		ABzDz-RbAb218	初等家庭科教育法	2	2		演	2			
		ABzDz-RbAb219	初等体育科教育法	2	2		講演	2			
		ABzDE-RbAb220	初等英語科教育法	2	2		講演	2			
科目群	実地教育科目	ABCzz-RcDa122	学校観察実習（実地教育Ⅰ）	1	1		実	1	左欄の授業科目について、所属ごと次に示す単位数を修得すること。 教科教育系：12単位 幼年教育系：7単位	教育実践に関する科目	
		ABCzE-RcDa223	フレンドシップ実習（実地教育Ⅱ）	1	1		実	2			
		ABCDE-RcDa324	幼稚園実習（実地教育Ⅲ）	4	4	※幼年教育系必修	実	3			
		ABCDE-RcDa325	小学校実習（実地教育Ⅳ）	4	4	※教科教育系必修	実	3			
		zzzzz-RcDa426	中学校実習（実地教育Ⅶ）	4	4	※教科教育系必修	実	4			
		zzzzz-RcDa427	高等学校実習（実地教育Ⅷ）	4			実	4			
		AzzDz-RcDa328	初等実習リフレクション（実地教育Ⅵ）	1	1		演	3			
		zzzzz-RcDa429	中等実習リフレクション（実地教育Ⅸ）	1	1	※教科教育系必修	演	4			
		ABzzz-Rczz330	学校課題事例研究Ⅰ（実地教育Ⅹ）	1	1		演	3			左欄の授業科目について、2単位を修得すること。
		ABzzz-Rczz431	学校課題事例研究Ⅱ（実地教育Ⅺ）	1	1		演	4			
インターンシップ科目	ABCzE-Rdzz232	ABCzE-Rdzz232	学校インターンシップ実習A	1		1	実	2～4			
		ABCzE-Rdzz333	学校インターンシップ実習B	1		1	実	2～4			
		ABCzE-Rdzz434	学校インターンシップ実習C	1		1	実	2～4			

4 専門科目群

国語グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	AzzDz-MaAa201	国語学Ⅰ	2	2		講	2	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。 なお、2単位までは教養科目群，教職キャリア科目群，教育実践・リフレクション科目群の各区分ごとに定める所要単位数を超えて修得した単位，所属するグループ以外の専門科目群から修得した単位又は協定科目として認定された単位をもってあてることができる。
	ABzDz-MaAa302	国語学Ⅱ（音声言語及び文章表現を含む。）	2	2		講	3	
	AzzDz-MaAa303	国語学演習Ⅰ	2		2	演	3	
	ABzDz-MaAa304	国語学演習Ⅱ	2		2	演	3	
	ABzDz-MaAa205	国文学Ⅰ	2	2		講	2	
	ABzDz-MaAa306	国文学Ⅱ（国文学史を含む。）	2	2		講	3	
	ABzDz-MaAa307	古典文学演習	2		2	演	3	
	ABzDz-MaAa208	近代文学演習	2		2	演	3	
	ABzDz-MaAa209	児童文学論	2	2	2	講	2	
	ABzDz-MaAa210	児童文学演習	2			演	3	
	AzzDz-MaAa211	漢文学	2	2		講	2	
	AzzDE-MaAa212	漢文学演習	2		2	演	3	
	AzzDz-MaAa213	書写・書道	2	2		講	2	
	ABzDz-MaAb314	国語科教育法Ⅰ	2	2		講	3	
	AzzDz-MaAb315	国語科教育法Ⅱ	2	2		講	3	
	AzzDz-MaAb416	国語科教育法Ⅲ	2		2	講	4	
	AzzDz-MaAb417	国語科教育法Ⅳ	2		2	講	4	
	ABzDz-MaAc418	国語科授業研究	2	2		講演	4	

英語グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	AzzDz-MbAa301	英語学概論	2	2		講演	3	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。 なお、4単位までは教養科目群，教職キャリア科目群，教育実践・リフレクション科目群の各区分ごとに定める所要単位数を超えて修得した単位，所属するグループ以外の専門科目群から修得した単位又は協定科目として認定された単位をもってあてることができる。
	AzzDz-MbAa302	※ 英語学基礎論	2		2	講演	3・4	
	AzzDz-MbAa320	英語学特論	2		2	講演	3	
	ABzDz-MbAa205	英語文学概論	2	2		講演	2	
	AzzDz-MbAa306	※ 英語文学特論	2		2	講演	3・4	
	AzzDz-MbAa319	※ 英語文学研究	2		2	講演	3・4	
	ABzDz-MbAa209	オーラルコミュニケーションⅠ	2	2		講演	2	
	ABzDz-MbAa210	オーラルコミュニケーションⅡ	2		2	演	2	
	ABzDz-MbAa311	ライティング	2	2		演	3	
	ABzDz-MbAa212	異文化理解Ⅰ	2	2		講演	2	
	ABzDz-MbAa213	異文化理解Ⅱ	2	2		講演	2	
	AzzDz-MbAb214	英語科教育法Ⅰ	2	2		講演	2	
	AzzDz-MbAb315	英語科教育法Ⅱ	2	2		講演	3	
	AzzDz-MbAb316	英語科教育法Ⅲ	2		2	講演	3	
	AzzDz-MbAb417	英語科教育法Ⅳ	2		2	講演	4	
	ABzDE-MbAc418	英語科授業研究	2	2		講演	4	

※は隔年開講の授業科目を示す。

4 専門科目群

社会グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	ABzDz-McAa101	日本史概説	2	2		講	1	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。
	ABzDz-McAa302	日本史特講	2		2	講	3	
	ABzDz-McAa303	日本史演習Ⅰ	2		2	演	3	
	ABzDz-McAa304	日本史演習Ⅱ	2		2	演	3	
	ABzDz-McAa205	外国史概説	2	2		講	2	
	ABzDz-McAa306	外国史特講	2		2	講	3	
	ABzDz-McAa307	外国史演習Ⅰ	2		2	演	3	
	ABzDz-McAa308	外国史演習Ⅱ	2		2	演	3	
	ABzDz-McAa209	人文地理学概説	2	2		講	2	
	ABzDz-McAa310	地理学特論演習Ⅰ	2		2	演	3	
	ABzDz-McAa211	自然地理学概説	2	2		講	2	
	ABzDE-McAa412	地理学特論演習Ⅱ	2		2	演	4	
	ABzDz-McAa213	地誌学概説	2	2		講	2	
	ABCDz-McAa314	法律学概説（国際法を含む。）	2	2	2	講	3	
	ABzDz-McAa115	政治学概説（国際政治を含む。）	2			講	1	
	ABCDz-McAa316	法律学演習	2		2	演	3	
	ABzDz-McAa317	政治学演習	2		2	演	3	
	ABzDz-McAa218	経済学概説（国際経済を含む。）	2	2	2	講	2	
	ABzDz-McAa219	社会学概説	2			講	2	
	ABzDz-McAa320	経済学演習	2		2	演	3・4	
	ABzDz-McAa321	社会学演習	2		2	演	3・4	
	ABzDz-McAa222	倫理学概説・演習	2	2	2	講演	2	
	ABzDz-McAa223	哲学概説	2			講	2	
	ABzDz-McAa324	哲学演習	2		2	演	3・4	
	ABzDz-McAb225	※社会科教育法Ⅰ	2	2	2	講	2・3	
	ABzDz-McAb226	※社会科教育法Ⅱ	2			講	2・3	
	ABzDz-McAb227	※社会科教育法Ⅲ	2	2	2	講	2・3	
	ABzDz-McAb228	※社会科教育法Ⅳ	2			講	2・3	
	ABzDz-McAb329	※地理歴史科教育法Ⅰ	2		2	講	3・4	
	ABzDz-McAb330	※地理歴史科教育法Ⅱ	2		2	講	3・4	
	ABzDz-McAb331	※公民科教育法Ⅰ	2		2	講	3・4	
	ABzDz-McAb332	※公民科教育法Ⅱ	2		2	講	3・4	
	ABzDz-McAc433	社会科授業研究	2	2		講演	4	

※は隔年開講の授業科目を示す。

4 専門科目群

数学グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	AzzDz-MdAa201	代数学Ⅰ	2	2		講	2	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。 なお、6単位までは教養科目群、教職キャリア科目群、教育実践・リフレクション科目群の各区分ごとに定める所要単位数を超えて修得した単位、所属するグループ以外の専門科目群から修得した単位又は協定科目として認定された単位をもってあてることができる。
	AzzDz-MdAa202	代数学Ⅱ	2		2	講	2	
	AzzDz-MdAa303	代数学Ⅲ	2		2	講	3	
	AzzDz-MdAa204	幾何学Ⅰ	2	2		講	2	
	AzzDz-MdAa305	幾何学Ⅱ	2		2	講	3	
	AzzDz-MdAa306	幾何学Ⅱ演習	2		2	演	3	
	AzzDz-MdAa207	解析学Ⅰ	2	2		講	2	
	AzzDz-MdAa208	解析学Ⅰ演習	2		2	演	2	
	AzzDz-MdAa309	解析学Ⅱ	2		2	講	3	
	AzzDz-MdAa310	確率・統計	2	2		講	3	
	AzzDz-MdAa411	コンピュータ数学概論	2	2		講演	4	
	AzzDz-MdAb312	数学科教育法	2	2		講	3	
	AzzDz-MdAb313	数学科教育法演習	2	2		演	3	
	AzzDz-MdAb314	数学科教育法特別演習Ⅰ	2		2	演	3	
	AzzDz-MdAb415	数学科教育法特別演習Ⅱ	2		2	演	4	
	AzzDz-MdAc416	数学科授業研究	2	2		講演	4	
	AzzDz-Mdzz417	数学特別演習	2		2	講演	4	

理科グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	AzzDz-MeAa201	物理学Ⅰ	2	2		講	2	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。
	AzzDz-MeAa302	※物理学Ⅱ	2		2	講	3・4	
	AzzDz-MeAa303	物理学実験	2	2		実	3	
	ABzDz-MeAa204	化学Ⅰ	2	2		講	2	
	AzzDz-MeAa305	※化学Ⅱ	2		2	講	3・4	
	ABzDz-MeAa206	化学実験	2	2		実	2	
	AzzDz-MeAa207	生物学Ⅰ	2	2		講	2	
	AzzDz-MeAa308	※生物学Ⅱ	2		2	講	3・4	
	AzzDz-MeAa309	生物学実験	2	2		実	3	
	ABzDz-MeAa210	地学Ⅰ	2	2		講	2	
	ABzDz-MeAa311	※地学Ⅱ	2		2	講	3・4	
	AzzDz-MeAa212	地学実験	2	2		実	2	
	AzzDz-MeAb213	理科教育法Ⅰ	2	2		講	2	
	AzzDz-MeAb314	理科教育法Ⅱ	2	2		演	3	
	ABzDz-MeAb315	理科教育法Ⅲ	2		2	講演	3	
	AzzDz-MeAb316	理科教育法Ⅳ	2		2	講演	3	
	AzzDz-MeAc417	理科授業研究	2	2		演	4	
	ABzDz-Mezz318	地質学野外研究	1		1	実	3	

※は隔年開講の授業科目を示す。

4 専門科目群

音楽グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	ABzDz-MfAa101	ソルフェージュ	2	2		演	1	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。 なお、2単位までは教養科目群，教職キャリア科目群，教育実践・リフレクション科目群の各区分ごとに定める所要単位数を超えて修得した単位，所属するグループ以外の専門科目群から修得した単位又は協定科目として認定された単位をもってあてることができる。
	ABzDz-MfAa102	声楽演習Ⅰ	2	2		演	1	
	ABzDz-MfAa203	声楽演習Ⅱ	2		2	演	2	
	ABzDz-MfAa304	合唱演習	2	2		演	3	
	ABzDz-MfAa205	ピアノ演習Ⅰ（伴奏を含む。）	2	2		演	2	
	ABzDz-MfAa306	ピアノ演習Ⅱ	2		2	演	3	
	ABCDz-MfAa207	器楽演習Ⅰ	2		2	演	2	
	ABCDz-MfAa308	器楽演習Ⅱ	2		2	演	3	
	ABCDz-MfAa309	合奏演習	2	2		演	3	
	ABzDz-MfAa410	指揮法演習	2	2		演	4	
	AzzDz-MfAa211	音楽理論と音楽史の基礎（作曲法を含む。）	2	2		講	2	
	AzzDz-MfAa312	作曲演習	2		2	演	3	
	ABzDz-MfAb313	音楽科教育法Ⅰ	2	2		講演	3	
	ABzDz-MfAb314	音楽科教育法Ⅱ	2	2		講演	3	
	ABzDz-MfAb415	音楽科教育法Ⅲ	2		2	講演	4	
	ABzDz-MfAb416	音楽科教育法Ⅳ	2		2	講演	4	
	AzzDz-MfAc417	音楽科授業研究	2	2		演	4	

美術グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	ABzDz-MgAa301	絵画教育論	2	2		講演	3・4	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。 なお、6単位までは教養科目群，教職キャリア科目群，教育実践・リフレクション科目群の各区分ごとに定める所要単位数を超えて修得した単位，所属するグループ以外の専門科目群から修得した単位又は協定科目として認定された単位をもってあてることができる。
	ABzDz-MgAa202	絵画演習	2		2	演	2	
	ABzDz-MgAa303	絵画実技	2		2	実	3	
	ABzDz-MgAa304	版画	2		2	演	3	
	ABzDz-MgAa305	彫刻教育論	2	2		講演	3・4	
	ABzDz-MgAa206	彫刻演習	2		2	演	2	
	ABzDz-MgAa307	彫刻実技	2		2	実	3	
	ABzDz-MgAa308	構成教育論	2	2		講演	3・4	
	ABzDz-MgAa309	デザイン実技	2		2	実	3	
	ABzDz-MgAa310	工芸教育論	2	2		講演	3・4	
	ABzDz-MgAa311	工芸実技	2		2	実	3	
	ABzDz-MgAa212	美術史学	2	2		講	2	
	ABzDz-MgAa313	美術史学演習	2		2	演	3・4	
	ABzDz-MgAa314	※芸術学	2		2	講演	3・4	
	AzzDz-MgAb315	美術科教育法Ⅰ	2	2		講	3	
	ABzDz-MgAb316	美術科教育法Ⅱ	2	2		講	3	
	ABzDz-MgAb317	※美術科教育法Ⅲ	2		2	講演	3・4	
ABzDz-MgAb318	※美術科教育法Ⅳ	2		2	講演	3・4		
AzzDz-MgAc419	美術科授業研究	2	2		演	4		

※は隔年開講の授業科目を示す。

4 専門科目群

保健体育グループ

区分	科目コード	授 業 科 目	単 位	必修・選択 の区分		授業 の 方法	標準 履修 年次	履修方法
				必修	選択			
教科 教育 専門 科目	ABzDz-MhAa201	基礎体育実技Ⅰ（陸上競技，体操・器械運動）	1	1		実	2	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。 なお、2単位までは教養科目群，教職キャリア科目群，教育実践・リフレクション科目群の各区分ごとに定める所要単位数を超えて修得した単位，所属するグループ以外の専門科目群から修得した単位又は協定科目として認定された単位をもってあてることができる。
	ABzDz-MhAa102	基礎体育実技Ⅱ（水泳，ダンス）	1	1		実	1	
	ABzDz-MhAa203	基礎体育実技Ⅲ（球技①）	1	1		実	2	
	ABzDz-MhAa304	基礎体育実技Ⅳ（武道）	1	1		実	3	
	ABzDz-MhAa105	※ 基礎体育実技Ⅴ（野外活動）	1		1	実	1・2	
	ABzDz-MhAa306	※ 応用体育実技Ⅰ（陸上競技，体操・器械運動）	1		1	実	3・4	
	ABzDz-MhAa307	※ 応用体育実技Ⅱ（水泳，ダンス）	1		1	実	3・4	
	ABzDz-MhAa308	※ 応用体育実技Ⅲ（球技②）	2		2	実	3・4	
	ABzDz-MhAa209	体育・スポーツ文化論Ⅰ	2	2		講演	2	
	ABzDz-MhAa410	体育・スポーツ文化論Ⅱ	2		2	講演	4	
	ABCDz-MhAa111	体育心理学	2		2	講演	1	
	AzzDE-MhAa312	体育経営・管理	2		2	講演	3	
	ABzDz-MhAa313	バイオメカニクス	2	2		講演	3	
	ABCDz-MhAa114	生理学・運動生理学	2	2		講演	1	
	AzzDz-MhAa315	生理学・運動生理学実験	1		1	実	3	
	ABCDz-MhAa316	衛生学・公衆衛生学	2	2		講演	3	
	ABCzz-MhAa217	学校保健Ⅰ	2		2	講演	2	
	ABCDE-MhAa318	学校保健Ⅱ	2		2	講演	3	
	ABzDz-MhAa419	学校保健Ⅲ（小児保健，精神保健，学校安全及び救急処置を含む。）	2	2		講演	4	
	ABCzz-MhAb220	保健体育科教育法Ⅰ	2	2		講演	2	
	ABCzz-MhAb321	保健体育科教育法Ⅱ	2	2		講演	3	
	AzzDz-MhAb422	保健体育科教育法Ⅲ	2		2	講演	4	
	AzzDz-MhAb423	保健体育科教育法Ⅳ	2		2	講演	4	
	ABzDz-MhAc424	保健体育科授業研究	2	2		演	4	

技術グループ

区分	科目コード	授 業 科 目	単 位	必修・選択 の区分		授業 の 方法	標準 履修 年次	履修方法
				必修	選択			
教科 教育 専門 科目	zzzzz-MjAa201	材料加工Ⅰ（製図，実習を含む。）	2	2		講演	2	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。 なお、2単位までは教養科目群，教職キャリア科目群，教育実践・リフレクション科目群の各区分ごとに定める所要単位数を超えて修得した単位，所属するグループ以外の専門科目群から修得した単位又は協定科目として認定された単位をもってあてることができる。
	zzzzz-MjAa302	材料加工Ⅱ（製図，実習を含む。）	2	2		講演	3	
	zzzzz-MjAa203	機械工学（実習を含む。）	2	2		講演	2	
	zzzzz-MjAa204	電気工学（実習を含む。）	2	2		講演	2	
	zzzzz-MjAa305	電子工学（実習を含む。）	2		2	講演	3	
	zzzzz-MjAa306	生物育成（実習を含む。）	2	2		講演	3	
	zzzzz-MjAa207	情報基礎Ⅰ（実習を含む。）	2	2		講演	2	
	zzzzz-MjAa208	情報基礎Ⅱ（実習を含む。）	2	2		講演	2	
	zzzzz-MjAa309	情報応用Ⅰ（実習を含む。）	2		2	講演	3	
	zzzzz-MjAa310	情報応用Ⅱ（実習を含む。）	2		2	講演	3	
	zzzzz-MjAb211	技術科教育法Ⅰ	2	2		講演	2	
	zzzzz-MjAb212	技術科教育法Ⅱ	2	2		講演	2	
	zzzzz-MjAb313	技術科教育法Ⅲ	2		2	講演	3	
	zzzzz-MjAb314	技術科教育法Ⅳ	2		2	講演	3	
	zzzzz-MjAc415	技術科授業研究	2	2		講演	4	

※は隔年開講の授業科目を示す。

4 専門科目群

家庭グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
教科教育専門科目	ABCzE-MiAa301	生活経営学・福祉（家庭経済学を含む。）	2	2		講	3	左欄の授業科目について、22単位以上を修得すること。
	ABCzE-MiAa302	家族関係学	2	2		講	3	
	ABCzE-MiAa403	社会福祉学演習	2		2	演	4	
	ABCDz-MiAa104	被服学Ⅰ	2	2		講	1	
	ABCDz-MiAa205	被服学Ⅱ	2		2	講	2	
	ABzDz-MiAa306	被服構成学実習	2	2		実	3	
	AzzDz-MiAa107	食物学Ⅰ（食品学及び栄養学を含む。）	2	2		講	1	
	AzzDz-MiAa308	食物学Ⅱ	2		2	講	3	
	AzzDz-MiAa209	調理学実習	2	2		実	2	
	ABCDz-MiAa310	住居学（製図を含む。）	2	2		講演	3	
	AzCDz-MiAa211	保育学（家庭看護を含む。）	2	2		講演	2	
	AzCDz-MiAa412	保育学演習	2		2	演	4	
	ABzDz-MiAa313	家庭電気・家庭機械	2		2	講演	3	
	ABzDz-MiAa314	家庭情報処理	1		1	演	3	
	ABzDz-MiAb315	家庭科教育法Ⅰ	2	2		講演	3	
	AzzDz-MiAb316	家庭科教育法Ⅱ	2	2		講演	3	
	AzzDz-MiAb417	家庭科教育法Ⅲ	2		2	講演	4	
	AzzDz-MiAb418	家庭科教育法Ⅳ	2		2	講演	4	
	AzzDz-MiAc419	家庭科授業研究	2	2		講演	4	

幼年教育グループ

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法	備考	
				必修	選択					
幼年教育専門科目	ABCDz-Mkzz101	幼児と健康	1	1		演	1	左欄の授業科目について、14単位以上を修得すること。	領域及び保育内容の指導法に関する科目	
	ABCDz-Mkzz102	幼児と人間関係	1	1		演	1			
	ABCDz-Mkzz103	幼児と環境	1	1		演	1			
	ABCDz-Mkzz104	幼児と言葉	1	1		演	1			
	ABCDz-Mkzz105	幼児と表現	1	1		演	1			
	ABCDz-MkEa306	幼児教育課程・保育計画論	2	4	4	講	3			大学が独自に設定する科目
	ABCDE-MkEa307	保育者論	2			講	3			
	ABCDz-MkEa308	保育内容開発論	2			講演	3			
	ABCDE-MkEa309	障害児保育論	2			演	3			
	ABCDz-Mkzz311	乳児保育	2		2	講	3			
	ABCDz-Mkzz312	保育の心理学	2		2	講	3			
	ABCDz-Mkzz313	子どもの保健	2		2	講	3			
	ABCDz-Mkzz414	子どもの健康と安全	1		1	演	4			
	ABCDz-Mkzz415	子ども家庭福祉	2		2	講	4			
	ABCDz-Mkzz416	子ども家庭支援の心理学	2		2	講	4			
	ABCDz-Mkzz417	子どもの食と栄養	2		2	演	4			
	ABCDz-Mkzz418	子育て支援	1		1	演	4			
	ABCDE-Mkzz219	保育実習指導	3		3	演	2・4			
	ABCDE-Mkzz220	施設実習	2		2	実	2～3			
	ABCDE-Mkzz321	保育所実習	2		2	実	3～4			
ABCDE-Mkzz322	保育実習	2		2	実	3～4				

5 卒業研究

区分	科目コード	授業科目	単位	必修・選択の区分		授業の方法	標準履修年次	履修方法
				必修	選択			
卒業研究	Azzzzz-Tazz301	卒業研究	4	4		演	3～4	左欄の授業科目について、4単位を修得すること。